

京丹後市立病院経営強化プラン

取組状況

(令和6年度)

弥栄病院

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容			R6実績		備考
			取組状況	具体的な取組状況の説明	
施設概要	基本理念・基本方針	「質の高い患者本位の医療の提供、保健と福祉への貢献、安らぎの感じられる医療」という3つの理念の下、3T活動「地域医療を支える医療力を持つたくましい病院、安定した経営に努め地域づくりに邁進する強い病院、叱咤(した)激励しながら病院職員が医療人として向上する楽しい病院」をモットーに事業を推進します。	/		
	病床機能・病床数	急性期病床：150床 回復期病床：49床(慢性期病床からの変更)			
	診療科目等	<p>■ 標榜診療科目 19科(内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、外科、整形外科、眼科、産婦人科、小児科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、皮膚科、麻酔科、リウマチ科、精神科、歯科)</p> <p>■ 指定病院の状況 救急指定病院、へき地医療拠点病院、母体保護法指定病院等</p>			

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考	
		取組状況	具体的な取組状況の説明		
役割・機能の最適化と連携の強化	地域医療構想等を踏まえた果たすべき役割・機能	① 「かかりつけ医」としての役割を踏まえた入院・外来患者対応	実施中	入院延患者数 39,108人 外来延患者数 82,999人	
		・ 調剤薬局との連携を強化	実施中	薬剤管理サマリーを用いた薬薬連携に加え、心不全治療における保険薬局薬剤師との連携を開始。毎月連携会議を開催。	
		・ 地域の医療機関・介護支援事業所等との連携会議を開催	実施中	R6年11月丹後町及び弥栄町内の診療所や福祉施設を対象に地域連携会議を開催。	
		② 二次救急医療機関でありHCUを併設する救急指定病院として、積極的な市域内の救急患者の受入れ	実施中	救急患者延人数 3,751人	
		・ 救急搬送受入率の向上	実施中	救急車搬送受入れ患者数 延べ865人	
		・ 「ICTを活用した心電図伝送システム」の活用等を通じ、消防署や他の医療機関等との連携を強化	着手済	心電図伝送システム利用件数 75件	
		③ 市内唯一の分娩施設を堅持	実施中	産婦人科常勤医師 3人体制 助産師 13人	
		・ ローリスク分娩を中心としたお産の受入れ(市内出生数の70%程度の受入れを目標とする)	実施中	助産師外来件数 245件 分娩件数 104件 うち里帰り出産 22件 市内出生数 249件 市内出生数受入率 32.9%	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府との連携により、総合周産期医療センターとの「周産期モニタリングシステム」を構築 	実施中	京都大学附属病院、京都府立医科大学附属病院、京都府立医科大学附属北部医療センターと連携を継続。	
	④ 透析治療体制の維持、継続	実施中	外来患者数 延べ6,901人 入院患者数 延べ3,558人 日本透析医学会学術集会・総会 等の学会への参加	
	⑤ 市立病院間及び近隣病院との連携・調整を図りながら、地域包括ケア病床の増床(18床→49床)など回復期機能を充実【拡】 ※療養病床→コロナ病床→地域包括ケア病床	実施中	ケア病床稼働率 62.3% 増床する場合の病床数、病棟又は病床の別の検討、人員配置等施設基準の届出に必要な体制の人材確保の取組	
	⑥ 訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションなど在宅医療、在宅支援のための医療提供体制の充実	実施中	訪問看護ステーション公用車1台を更新	
	⑦ へき地医療拠点病院としてのへき地診療所への医療支援を継続	実施中	野間診療所及び宇川診療所へ医師を派遣。 野間診療所 46回 宇川診療所 15回	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	⑧ 各種検診事業への医師派遣など予防医療を支援	実施中	市内全部のこども園、保育所、小中学校へ眼科医師を派遣 弥栄町内の小中学校へ内科医師を派遣 弥栄町内のこども園に小児科医師を派遣	
	⑨ 健診・人間ドック事業を通じて予防医療を展開し、市民の健康な生活を維持	実施中	生活習慣予防検診1,114件、人間ドック395件、脳ドック116件等、2,730件の検診を実施	
地域包括ケアシステム の構築に向けて果たすべき役割・機能	① 近隣の介護施設等の嘱託医として、施設利用者の「かかりつけ医」としての役割を担うとともに、施設職員への医療的ケアや感染対策向上に向けた学習支援、施設での看取り支援など、介護施設 等との連携を推進	実施中	嘱託医の派遣 ・養護満寿園 週1回 ・特別養護満寿園 週1回 ・弥栄はごろも苑 週1回	
	② 地域の医療機関・介護支援事業所等との連携会議を開催【新】	実施中	丹後町及び弥栄町内の診療所や福祉施設を対象に地域連携会議を開催。	
	③ 在宅医療センターを中心に、院内外2か所に設置した訪問看護ステーションを有効に活用し、訪問診療、訪問看護などの在宅医療を積極的に展開	実施中	訪問看護ステーション 延べ人数12,245人 訪問リハビリ 延べ人数416人 訪問診療 延べ人数461人	
	④ レスパイト入院など介護者への支援	実施中	レスパイト入院 延べ94人	
機能分化・連携強化	① 高度急性期医療や脳血管疾患、心疾患など緊急性の高い医療について、丹後医療圏内にある京都府立医科大学附属北部医療センターや丹後医療圏外の舞鶴医療センター等との連携の強化	実施中	丹後地域6病院関連連携推進会議において、それぞれの病院の情報交換や病院機能の役割などについて協議。	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	② 二次救急医療機関としての役割を担うとともに、地域医療連携室を中心に、市内の丹後中央病院、ふるさと病院、各診療所のほか、丹後医療圏内外の医療機関との連携を強化(入退院調整の強化、他の医療機関との地域連携パス(脳卒中連携パス、5大がんパス、京都北部脳卒中及び大腿骨骨折地域連携パス)の活用)【拡】	実施中	豊岡病院との連携 ・脳卒中連携パス、5大がんパス 北部医療センター、綾部市立病院との連携 ・京都北部脳卒中、大腿骨骨折地域連携パス	
	③ ハイリスク分娩については、近隣の京都府立医科大学附属北部医療センターや地域周産期母子センターを有する舞鶴医療センターとの連携により対処	実施中	新生児の救急搬送 舞鶴医療センター 3件 母体救急搬送 6件 北部医療センター 6件	
	④ 近隣の高度急性期病院において急性期を脱した患者の転入を受ける後方支援病院の役割を果たすとともに、地域医療連携室を通じて介護・福祉分野と連携を行い、在宅サービス提供体制を整えた段階で在宅復帰を目指すための回復期機能を持つ病院としての役割を果たす【拡】	実施中	地域包括ケア病床 18床 病床稼働率 62.3%	
	⑤ 高齢者福祉施設や診療医不在の診療所への医師及び看護師等の派遣支援を継続	実施中	医師派遣 ・養護満寿園 週1回 ・特別養護満寿園 週1回 ・弥栄はごろも苑 週1回 ・野間診療所 週1回	
	⑥ 周産期医療モニタリングシステムによる総合周産期医療センター及び分娩取扱医療機関との連携強化【拡】	実施中	京都大学附属病院、京都府立医科大学附属病院、京都府立医科大学附属北部医療センターと連携を継続。	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容	R6実績		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組【新】	① 感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備	実施中	病棟の陰圧装置の配置や外来での陰圧待合室・診察室は整備済み。
	② 感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担	実施中	感染対策向上加算Ⅰに係る届出を行った医療機関と、それぞれの施設の現状把握や情報交換を実施。
	③ 感染拡大時を想定した専門人材の確保・育成(感染管理認定看護師の配置、院内感染防止対策委員会の設置)	実施中	感染管理認定看護師を1名配置。院内感染防止対策委員会を設置し会議を毎月開催。感染対策研修を開催し、職員に対する教育や指導を実施。
	④ 感染防護具等の備蓄等	実施中	手袋、マスク、エプロン、ガウン、フェイスシールドを約1ヵ月分備蓄
	⑤ 院内感染対策の徹底(感染対策マニュアルの整備等)	実施中	クラスター発生時の対応方針の作成、職員への共有や内容を周知
	⑥ クラスタ発生時の対応方針の共有等(事業継続計画(BCP)や感染対策マニュアルの整備・更新)	実施中	感染管理委員会において、感染対策マニュアルを精査し、新しい知見を取り入れたマニュアルに改定。

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
施設・設備の最適化	施設・設備の適正管理と整備費の抑制	① 施設・設備の計画的な整備・更新		
		・ B棟へのスプリンクラー設備の整備【新】	完了	R6.12月スプリンクラー設置工事完了
		・ 電子カルテの更新とシステムバックアップ体制の強化【拡】	着手済	R7.1月に操作説明会を開催。7.2月中旬に新たな電子カルテシステムの利用を開始。システムバックアップ体制やランサムウェア対策については、国の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の規定に基づき検討を実施
		・ 画像診断装置(平成27年度整備CT)の更新	未着手	
		・ 老朽化した公用車の計画的更新	実施中	訪問リハビリ公用車1台、管理課公用車1台を更新
デジタル化への対応		① ITやICTの活用、DXの推進		
		・ 電子カルテ更新時における勤怠管理システム導入の検討【新】	実施中	R6.6月勤怠管理システム導入業務に着手。R7.3月より運用開始。
		・ 訪問看護業務におけるタブレット活用による遠隔医療の活用【新】	着手済	タブレット導入の効果検証
		・ 心電図伝送システムによるデータ連携の推進【拡】	着手済	訪問診療、訪問看護の訪問先での心電計利用の検討
		・ 周産期モニタリングシステムを活用した更なるデータ連携の推進【拡】	着手済	周産期モニタリングシステムの活用事例及び効果の検証

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師を支援する遠隔診療等の検討【新】 	着手済	遠隔診療要否の検討。要であった場合は遠隔診療導入に必要な業務や解決すべき課題の洗い出し。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療所や高齢者福祉施設等間での連携のためのコミュニケーションアプリの活用を検討【新】 	着手済	コミュニケーションアプリ導入に必要な業務や解決すべき課題の洗い出し。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォン等による外来予約システムの検討【新】 	着手済	システム導入に必要な業務や解決すべき課題の洗い出し、情報収集。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子処方箋導入の検討【新】 	着手済	電子処方箋導入に必要な業務や解決すべき課題の洗い出し、情報収集。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他経営効率化に資するDXの推進【新】 	着手済	コロナ・インフルエンザ等のワクチン予防接種予約システムの検討。	
	② 災害及びサイバーセキュリティ対策の強化	着手済	国の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の規定に基づき検討を実施	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子カルテの更新とシステムバックアップ体制の強化【拡】(再掲) 	着手済	R7.1月に操作説明会を開催。7.2月中旬に新たな電子カルテシステムの利用を開始。システムバックアップ体制やランサムウェア対策については、国の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の規定に基づき検討を実施	
	③ 国のデータヘルス計画に基づき保健医療情報のデジタル化対応を検討【新】	着手済	必要な業務や解決すべき課題の洗い出し、情報収集。	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
経営の効率化等	目標達成に向けた取組	① 病院経営の効率化		
		<ul style="list-style-type: none"> 収支バランスを意識した適切な病床機能の変更の検討(新感染症対応及び地域包括ケア病床の増床)及び効率的な人員配置の実施 	実施中	増床する場合の病床数、病棟又は病床の別の検討、人員配置等施設基準の届出に必要な体制の人材確保の取組
		<ul style="list-style-type: none"> キャッシュ・フロー計算書を重視し徹底した資金管理 	実施中	毎月、現金増減集計表を作成し現金の流れを把握するとともに例月出納検査において報告を行った。
		<ul style="list-style-type: none"> 経営コンサルタントによる第三者評価 	実施中	経費削減を効率的に行っていく中での必要な指導・助言の実施
		<ul style="list-style-type: none"> データを活用した経営分析による職員のコスト意識の醸成 	実施中	管理会議及び診療会議において経営状況の説明。経営強化プラン説明会の開催。看護部管理職を対象に経営状況説明会の開催。
		<ul style="list-style-type: none"> アウトソーシングの活用 	実施中	医療事務業務、給食業務、清掃業務、医師送迎業務、院内保育所業務、SPD(院内物流管理)業務
		② 経費削減・抑制対策		
		<ul style="list-style-type: none"> 医薬品の両病院共同による価格交渉 	実施中	経営コンサルタントとともにディーラー及びメーカーと医薬品購入の価格交渉を実施

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> SPD(院内物流管理)業務の一元化による診療材料等の一括購入 	実施中	SPD業務の一元化による診療材料等の一括購入	
	<ul style="list-style-type: none"> 診療材料等の両病院共同による価格交渉【拡】 	実施中	診療材料44品目を共同購入し価格交渉を実施	
	<ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品への効率的な切り替え【拡】 	実施中	後発医薬品使用割合:80.1% (令和7年3月末)	
	<ul style="list-style-type: none"> 高効率機器の利用等による光熱水費の削減 	着手済	高効率機器への切り替え対象となる機器の検討、購入価格・光熱水費削減効果等の検証	
③ 収入増加・確保対策				
	<ul style="list-style-type: none"> 地地域医療連携室の体制を強化し病病連携、病診連携による入院患者の確保【拡】 	実施中	紹介率:15.4% 逆紹介率:20.8%	
	<ul style="list-style-type: none"> 夜間診療の実施など医療ニーズを踏まえた外来患者の増加 	実施中	夜間診療 小児科 毎週月・木曜日 眼科 毎週木曜日	
	<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査の内容、手順の見直しによる検査件数の増加 	実施中	検体・生理・細菌検査件数 718,629件 新型コロナ検査数 5,155件	
	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉士等専門職員の配置など患者や患者家族との医療相談窓口体制の充実 	実施中	地域医療連携室に社会福祉士を2名配置	

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬の新たな加算、管理料、指導料などの算定に向けた診療機能・人員配置の検討【拡】 	実施中	感染対策向上加算1(抗菌薬適正使用体制加算の追加届出)、外来・在宅ベースアップ評価料(I)、入院ベースアップ評価料、訪問看護ベースアップ評価料(I)ふれあい・きずな、在宅時医学総合管理料、緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)、緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))、婦人科特定疾患治療管理料、一般病棟入院基本料4の届出	
	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬請求に係る精度管理の徹底と職員の院内研修、外部研修の実施 	実施中	医事業務委託業者による診療報酬請求上の注意喚起情報や他院の取組事例の提供、医局会にて査定返戻内容の共有と対応策の共有、レセプトチェックツール等の活用、診療報酬に係る算定要件・施設基準を解説する研修の実施	
	<ul style="list-style-type: none"> 医事業務委託業者との連携により、診療報酬改定への対応と未収金減少対策を推進 	実施中	医事業務委託業者と管理課医事係職員が連携し、来院時において未納者と納付交渉を実施。医事業務委託業者による診療報酬改定に係る職員研修会の実施。	
	<ul style="list-style-type: none"> 弁護士の活用など未収金対策の強化 	実施中	弁護士法人へ回収業務を委託 件数 6件、101千円 回収額なし ※業務委託は4月まで	委託していた弁護士法人の解散手続きにより、新たに回収業務の委託先を変更する予定

京丹後市立弥栄病院経営強化プラン取組状況

【弥栄病院】

取組内容		R6実績		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	④ 人材の育成			
	・ 医師・臨床研修医などの積極的な受入れによる質の高い医療従事者の育成	実施中	内科専攻医2人、救急科専攻医1人、小児科専攻医1人、初期臨床研修医15人を受入れ	
	・ 関係大学病院等との連携による若手医師の研修支援による医療技術の向上	実施中	院内勉強会、カンファレンス等の実施	
	・ 認定看護師など専門性の高い知識や技術を習得するための職員研修の充実	実施中	各種資格取得者 6名 各種研修修了者 8名	
	・ 患者満足度の向上のための接遇研修の強化	実施中	接遇に係る職員研修会を実施	
	⑤ その他			
	・ 京都府立医科大学附属北部医療センターなど近接する医療機関との連携強化による患者の確保	実施中	丹後地域6病院間連携推進会議、かかりつけ医と病院医師等との連携会議、診療所医師と病院医師等との連携会等において近接する医療機関との連携を強化	
・ 福祉・介護施設との連携強化による患者の確保	実施中	弥栄はごろも苑、グループホームかえで、養護満寿園、特養満寿園、あしぎぬホームなごみ、やさか老人保健施設ふくじゅの6つの福祉・介護施設と協力医療機関協定書を締結		
・ 通院手段の利便性の向上に向けた関係機関との連携	未着手			

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
<p>運営方針</p> <p>〈方針1〉患者本位の安心・安全な病院づくり</p> <p>広範な市域に集落が散在する地域性や開業医、診療所等が少ない実情を踏まえ、かかりつけ医のような一般診療をはじめ、予防医療、救急医療、小児・周産期医療、災害・感染症等発生時の医療や新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組、リハビリ医療、在宅医療など、市内で必要とされる政策的医療を行うためにも、限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用することが重要であり、市内外の病院や診療所等との連携を強化しながら、地域の中で市立病院が担うべき役割・機能を十分に発揮し、保健・医療・介護・福祉の要として真に市民が必要とする質の高い医療を安定的に提供できるよう努めます。</p> <p>〈方針2〉 不断の改革改善とともに、医療DXなど新たな技術導入による持続可能な病院経営の強化</p> <p>良質な医療を安定的に提供していくためには、自立した経営を行うことが大変重要であるため、引き続き病院各部門の改革改善を推進し、経営の強化をはじめ、医療DXの推進、デジタル化や遠隔診療など新たな技術の活用による運営の効率化を図るとともに、医師・看護師等の確保、働き方改革の推進等により医療提供体制の充足に努め、持続可能な病院づくりを目指します。</p> <p>〈方針3〉 地域に開かれた病院づくり</p> <p>まちの主役である市民の様々な活動が地域の原動力であり、病院まつりや院内集談会・院内学会など市民や医療従事者などを対象にした催しの開催や病院ボランティア等を通じて気軽に市民が集い、市民と医療従事者が力を合わせて地域医療を支える開かれた病院づくりを進めます。</p>	/		

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(弥栄病院)】

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
<p><方針4> 地域医療で活躍する総合診療医を育む魅力ある病院づくり</p> <p>市立病院は、医療資源に恵まれない地域にありながら、非常に幅の広い多様なニーズに応えていかなければなりません。そうした環境は、反面で限られた医療資源を総動員して診療科の垣根を越えた医師の協力体制によって医療に取り組む伝統を醸成しており、専門性とともに幅広い症状に対して診療ができる総合性を備えた医師のキャリア形成につながっています。家庭医、総合診療医等を目指して多様な医療を学ぶ研修医、研究者等の臨床・研究拠点として、引き続きハード・ソフト両面の環境整備に努め、医師、看護師の体制確保を図ります。また、京都府立医科大学をはじめとする大学医局への派遣要請を継続するとともに、臨床研修医などの積極的な受け入れを行い、地域医療に志をもった人材育成により魅力ある病院づくりを進めます。</p>			
<p><方針5> 長寿医療で健康寿命の延伸を図るなど長寿時代のモデル病院に</p> <p>日本有数の長寿地域である本市を研究フィールドとして、京都府立医科大学との共同研究講座「長寿・地域疫学講座」を中心に、宿主要因と生活習慣を含む環境要因の相互作用を含めた健康・長寿要因を解明するとともに、その研究成果を医療分野だけでなく、市が取り組むヘルスツーリズムや健康づくり事業など観光・健康分野との連携なども含め、広く地域社会に還元していきます。加えて、京丹後市口腔総合保健センターでの治療困難な障害児・者、高齢者等への高度歯科治療の提供と歯と口の健康づくりの実践や病気があっても生き生きとした生涯を送ることができるよう市民活動全般を支えて長寿時代をリードする魅力あるモデル病院を目指します。</p>			

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(弥栄病院)】

取組内容		R6(実績)		備考	
		取組状況	具体的な取組状況の説明		
医師・看護師等の確保と働き方改革	医師・看護師等の確保	<ul style="list-style-type: none"> 本市独自の「医療確保奨学金制度」、「看護師等修学資金制度」の積極的な周知、PR 	実施中	京都府立看護学校及び日星高等学校へ訪問し説明。北部地域看護職就職・就学フェスタに参加し周知、PRを実施。	
		<ul style="list-style-type: none"> 「医療確保奨学金制度」や「看護師等修学資金制度」について、対象職種の拡充など時流に合わせた制度改善を検討 	未着手		
		<ul style="list-style-type: none"> 関係大学及び関係病院への招聘活動、求人サイトへの登録、医師紹介コンサルタントとの情報交換など転職を希望される医師招聘のための取組を幅広く継続 	実施中	関連大学病院等(京大、府立医大、福井医大、関西医大)へ医師派遣要望活動を実施。当院ホームページ、「自治体病院・診療所医師求人センター」ホームページ上に医師求人情報を掲載。医師紹介を行っている複数のコンサルティング会社に求人情報を提供。	
		<ul style="list-style-type: none"> 潜在看護師の現場復帰支援策について検討(夜勤専従制など) 	未着手		
		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて市立病院間での人事交流を実施 	未着手		
		<ul style="list-style-type: none"> 職員のモチベーションアップにつながる手当支給制度等の検討(認定看護師等資格取得者など) 	未着手		

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(弥栄病院)】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> 看護師等の医療従事者を目指す意志を醸成し、市立病院で勤務する動機付けとするため、看護学校等の実習の積極的な受入れや、地元の中高校生を対象とした職場見学・体験の場の提供 	実施中	オープンホスピタル:9職種27人 インターンシップ:2人 ふれあい看護体験:10人 職場体験学習:4校18人 病院見学会:22人 地域医療実習 自治医科大学医学生8人 京都府立医科大学医学生8人 京都府立医科大学看護学生4人	
臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保	<ul style="list-style-type: none"> 様々な制度を有効に活用しつつ、若手医師等が働きやすい環境整備と研修プログラムの提供により研修医等若手医師の人材確保に努める 	実施中	医師臨床研修協力施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本外科学会認定外科専門医制度関連施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、腹部救急認定医・教育医制度認定施設	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府医師確保計画により地域の状況に応じた医師偏在の解消と医師確保の取組の推進を京都府へ要望【拡】 	実施中	京都府の予算要望の中で医師確保について要望書を提出	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府立医科大学地域枠医師及び自治医科大学卒業医師の派遣確保 	実施中	地域枠医師 0人 自治医科大学卒業医師 0人	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府北部地域への専攻医派遣の優遇措置の継続 	実施中	専攻医 4人	
	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した地域における医師の学びの機会の拡大や負担軽減など都市部との格差解消(遠隔医療の活用による大学病院や都市部の医療機関との連携。例:弥栄病院の周産期モニタリングシステム) 	実施中	周産期モニタリングシステムによる連携	

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(弥栄病院)】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
医師の働き方改革への対応【新】	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年から開始される医師の労働時間規制に対応するため、京丹後市立病院の全医師について、A水準(年間超過勤務が960時間以内)を維持できるよう、労働時間短縮及び健康確保のための取組を推進 	実施中	医師等労働時間短縮計画の策定 健康診断の実施 長時間労働医師が産業医に相談可能な体制の構築	
	<ul style="list-style-type: none"> 勤怠管理システムなどでの医師労働時間の把握 	実施中	タイムカードにより時間外を把握。R7.2に勤怠管理システムを導入しR7.3月より運用予定。	
	<ul style="list-style-type: none"> 超過勤務と自己研鑽時間の区分の徹底や自己研鑽に集中できる教育環境の整備 	実施中	労働と自己研鑽の扱いと線引きを明示し、運用について各医師に周知	
	<ul style="list-style-type: none"> 連続勤務時間制限・勤務間インターバル規制・代償休息等の努力義務の実施 	実施中	宿日直許可の範囲内で宿日直従事回数を設定	
	<ul style="list-style-type: none"> 医師の負担軽減のため看護師等へのタスクシフト・タスクシェアの拡充 	実施中	診療録の代行入力、問診票による診察前の情報収集、助産師が来設置、病棟による薬剤管理指導業務など	
	<ul style="list-style-type: none"> タスクシフト・タスクシェア推進を目的とする人員確保及び積極的な研修受講の支援 	実施中	各種研修会の受講や学会への参加	
	<ul style="list-style-type: none"> 医師事務作業補助者の適正配置など 	実施中	医師事務作業補助者13人体制で診療録等の代行入力や各種書類の作成を実施	

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(弥栄病院)】

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
住民の理解のための取組	実施中	病院広報誌「やすらぎ」発行 1回 病院広報誌「やすらぎ」かわら版 2回(R6.10月より) 広報「きょうたんご」『医療の現場から』等掲載 2回	
	未着手		